

市報



いしかわ



泉町西子ども会

市の人口 (1月1日現在)

		前月比
世帯数	11,422世帯	32世帯増
人口	男 21,255人	43人増
	女 22,197人	73人増
計	43,452人	116人増

-238-

1

1975

親と子の和を
大切にします



昭和50年の

初春を迎えて



豊かで住みよい

まちづくりを目指して

市長 鬼沢 賢造

市民のみなさま、明けましておめでとうございます。

石油危機に明け、インフレと不況に暮れた昨年につづき、今年も厳しい年になりそうですが、どうかみなさま、明るい希望を持ち、お互いに頑張り、励げまし合つてよい年にいたしましょう。

昨年は、当市も国体、新序舎落成、市制二十周年等の大きな仕事

で大層忙しい年でありましたが、市民のみなさまのご協力により無事完了することができましたことを深く感謝申し上げます。

本年は、柏原工業団地を一つの核として、大きく躍進しようとする石岡市にとりまして、非常に大切な年であり、そして又大層難しい年でもあります。

現在、市の人口は急増の傾向に



市政に理解と関心を

市議会議長 前島雅光

になるわけでございます。

昭和五十年の新春おめでとうございます。

何か今年は五十年という、一つの区切りと、そして新しい出発点の様な気がして、いつもの正月と違った気分がいたします。

皆様良い年でありますようお祈り申し上げます。

昨年は、当市とりまして歴史的な市制二十周年行事、新序舎の竣工、第二十九回国体バトミントン

ン競技開催等それぞれ市民各位の多大のご理解とご協力により、成功裡に終了いたしましたことを心から市議会の立場から御礼を申し上げます。

一方道路の年でもありました。常磐高速自動車道、六号バイパス高浜県道の付替えの問題、村上し

六軒線等市民の重大な关心と論議をよび新しい局面を迎え、今後当市とりまして極めて重要な課題

にあります。

幸い、新序舎ができるて仕事の能率も向上致しておりますので、今後、更に決意を新たにして、一層の努力を傾ける所存であります。

今日まで、みなさまのご支援をいただいて道路舗装、駅前広場の整備、永久校舎、体育館、プールなど学校施設の整備、竜神山自然の村建設、市営墓地の造成、母子世帯、老人世帯用住宅の建設、ごみ処理場の着工、土地改良事業の

たとえば、道路交通網の整備、新しい住宅地の開発、下水道事業の着工、生徒急増に伴う小学校新設等々いづれも急を要する問題であります。

今日まで、みなさまのご支援をいただいて道路舗装、駅前広場の整備、永久校舎、体育館、プールなど学校施設の整備、竜神山自然の村建設、市営墓地の造成、母子世帯、老人世帯用住宅の建設、ごみ処理場の着工、土地改良事業の

一層大きな仕事に対処してゆかなければなりません。

幸い、新序舎ができるて仕事の能率も向上致しておりますので、今後、更に決意を新たにして、一層の努力を傾ける所存であります。

年頭にあたり、市民のみなさまの一層のご多幸をお祈り申し上げまして、ごあいさつと致します。

市議会と致しましても石岡市民の解決を早期に処置する努力がなされることは誇りと痛感いたします。特に私は、市民の皆さんにお願いする事は「市政に対する理解と関心を」強めていただくことが、今日最も市政の進展に大切な事だと信じます。

市議会と致しましても石岡市民の解決を早期に処置する努力がなされることは誇りと痛感いたします。特に私は、市民の皆さんにお願いする事は「市政に対する理解と関心を」強めていただくことが、今日最も市政の進展に大切な事だと信じます。

市議会と致しましても石岡市民の解決を早期に処置する努力がなされることは誇りと痛感いたします。特に私は、市民の皆さんにお願いする事は「市政に対する理解と関心を」強めていただくことが、今日最も市政の進展に大切な事だと信じます。

石岡市民憲章

わたくしたちは、愛する石岡市をさらに美しく豊かなまちにしようとの願いをこめて、この市民憲章を定めます。

1. しごとに誇りをもち、栄えるまちをつくります。

1. きまりを守り、住みよいまちをつくります。

1. からだをきたえ、明るいまちをつくります。

1. 教養をたかめ、文化のまちをつくります。

1. たがいに助けあい、楽しいまちをつくります。



市議会第四回定例会

昭和四十八年度の決算認定など

二十四議案を審議

昭和四十九年市議会第四回定例会は、新庁議場において連日多くの傍聴者のみなさんの見守る中で十二月十日から二十三日までの十四日間にわたり開かれ、昭和四十八年度一般会計歳入歳出決算認定他二十三議案が提出され、慎重に審議されました。

主な議案の内容は次のとおりです。

市税条例の全部を改正する条例を制定

改正の理由として、地方税法の一部改正が毎年度毎に実施され、これに加えて複雑化しており、改正作業に大きな手数がかかるため、準則にあわせて改正するものであり、一部分の条文については現行条例を改正した。

改正要綱は次のとおりです。
(一) 条文を準則の条文とあわせて税率の別表を条文内に入れたこと。

(二) 条文の一部を整備したこと。
(三) 前納報償金について支払い限度額を十万円とし、算出金額がないときは、これを交付すること。

現在、最初の支払いに先だって請求があつた場合に前払い一時金を支給するとしているのを、遺族補償年金の受給後であつても、一定期間内であれば前払い

一時金の請求を認めることとしたこと。

市民憲章を制定

市民のみなさま、ひとりひとりが地域社会の責任と日常生活に豊かさと、さらに一層の意欲を目指すために市制二十周年を記念してここに市民憲章を制定しました。

なお、制定されました市民憲章を三ページに掲載いたしました。

行政財産の使用料徴収条例を制定

行政財産の適正な管理を行うため、地方自治法の規定に基づき、行政財産の使用を許可した場合における、使用者から徴収する使用料及びその徴収の方法等に関する事項を定めたものです。

条例の内容は次のとおり

一、使用料の基準となる評価額
二、評価の特例
三、使用料及び加算金

四、土地使用料算定基準及び建物使用料算定基準

五、使用料の納付義務者及び納付六、使用料等の減免

七、その他過料及び委任等

国民健康保険条例の一部を改正

石岡市大字三村三、七五六、山口三繕氏

石岡市大字石岡七、九二四、池田敏男氏

佐藤栄氏

石岡市大字石岡四八一の十

字の区域及び名称の変更

実施にともない、従来の妊娠婦医療手当金支給制度と重複する支給制度となつたため、これを妊娠婦医療手当金等任意給付を優先して給付するよう改正したものです。

市職員の給与に関する条例の一部を改正

国的一般職の職員の給与に関する法律の改正案が十二月三日、閣議決定をみたので、これに準じて改正しました。

市公告式条例の一部を改正

市役所庁舎移転に伴い、掲示場の位置を石岡市大字石岡三、一六五番地の二(旧石岡市大字石岡一〇番地の十一)に変更したことと、その他実状にあわせて条文の整備を図りました。

固定資産評価審査委員会の委員に次の方々を任命しました。

市福祉事務所設置条例の一部を改正

新庁舎建設移転に伴い、福祉事務所設置条例の一部を改正し、福祉事務所の位置を石岡市大字石岡三、一六五番地の二(旧石岡市大字石岡四〇八番地)に改めました。

この組合は、地方自治法第二百八十五条の規定に基づき、茨城県内の市町村の事務の一部(五つの組合)①茨城県市町村消防団員等公務災害補償組合②茨城県市町村職員退職手当組合③茨城県民交通災害共済組合④茨城県市町村非常

勤職員公務災害補償組合(5)茨城県
自治会館管理組合を一本化して共同
処理することによって、市町村
行政の効率的な運営を図ることを
目的として設立するものです。

組合で共同処理される事務

一、常勤の職員に対する退職手当
の支給。

二、住民の交通灾害共済事業
員の公務上の災害。

三、次に掲げる災害に対する補償
イ、消防法に規定する消防に協
力援助した者の災害。

ア、消防組織法第十五条の七第
一項に規定する非常勤消防団
員の公務上の災害。

イ、消防法に規定する消防に協
力援助した者の災害。

ウ、水防法に規定する水防團長
及び水防團員の公務上の災害。

エ、水防法に規定する水防に從
事した者の災害。

オ、災害対策基本法に規定する
応急措置に従事した者の災害。

四、消防職員及び消防團員の賞じ
ゆき金の支給。

五、非常勤職員の公務上又は通勤
による災害に対する補償等。

組合事務所は、水戸市三の九一
丁目四番五十号
茨城県自治会館内に置きます。

昭和四十八年度の

決算を認定

一般会計

昭和四十八年度決算における歳
入歳出予算額は二十七億七千六百
六十九万八千円で、歳入の決算額

は二十七億七千四百六万五千円へ
予算に対する収入割合は九十九・
三パーセント、前年度九十九・三
パーセント)、歳出の決算額は二
十六億一千四百四十五万五千円(一
百六十七万三千円で差引額二千
円)に対し、支出割合は九十四・
五パーセント、前年度九十四・七
パーセント)となり、歳入に対
して歳出の割合は九十四・六パーセ
ントを示しています。これにより
歳入歳出差引額は一億四千九百六
十一万円(うち繰越費通次繰越額
及び繰越し許費繰越額にかかる翌
年度へ繰越すべき財源一千八百五
十一万二千円)となりこれを翌年
度へ繰越すことになりました。

前年度との比較をみますと予算
額は六億七千五百八十八万六千円
の増(三十二・二パーセント)と
なり、決算額の歳入では六億八千
七百七十二万三千円の増(三十三
パーセント)歳出では六億三千四
百五十万二千円の増(三十一・九
パーセント)となります。

本年度の予算執行にあたつては
経費の効率化を考慮し、運用を図
った結果、昨年度に引き続き本年
度も実質黒字決算となりました。

特別会計

有線放送電話事業は、歳入三百
二十七万四千円、歳出は歳入額と
同額となり歳入歳出差引額はあり
ません。なお本事業は、当該地域
のみなさまのご理解とご協力によ
り、本年度をもつて終了すること
になりました。

授産所は、歳入一千九百三十三
万五千円などがそれぞれ計上され
ました。

農業共済事業は、歳入二千六百
万九千円、歳出三千三百三十万一
千円で差引額二百七十万八千円と
なりました。なお、昭和四十九年四月より農
業共済事業の充実のため一部事務
組合が発足いたしましたので、當
該組合へ引き継ぐことになりました。
簡易水道事業は、水内、大原地区の簡易水道運営経費と、昨年度
から本年度にわたり大塚、正月平、
八幡、吹上地区への簡易水道を建設するための会計であり、歳入四
千五百九十四万三千円、歳出四千
五百八十九千円で差引額八十五万
円を翌年度へ繰越すことにな
りました。

活保護費一千二百二十九万四千円
衛生費で、三村ごみ捨場の汚水処
理施設工事等に二百十万元、労働
費で、中小企業労働福祉施設整備
資金貸付金三百万円、農林業費で
園部川右岸土地改良等調査委託料
四百四十万四千元、仲丸及び八幡
原農道事業費七百十六万五千円、
第二次農業構造改善事業補助金百
二十万二千円、土木費で道路補
修用材料費五百万元、一高六号国
道線改良工事費四百五十七万二千
円、愛宕下根当線舗装工事費二百
二十七万七千元、教育費で石岡小
学校交通トレー ning コース工事
費八十九万四千元、三村小学校渡
廊下工事費四百五十万円、石岡中
学校排水工事費三百二十万円、公
民館建設補助金八十五万円、給食
センター賄材料費一千九百六十二
万五千円などがそれぞれ計上され

昭和四十九年度

一般会計補正予算

(第四号)

一般会計補正予算

今回の補正予算は、歳入歳出予
算にそれぞれ一億一千三百九十二
万一千円を追加し、補正後の歳入
歳出予算の総額は、それぞれ三十

万五千円などがそれぞれ計上され
ました。

この補正予算の内容は、歳入で
正予算は、二億四千百十万元で、
昭和四十九年度の一般会計の歳入
歳出予算総額は三十二億八千五百
万五千円となりました。

この補正予算の内容は、歳入で
市税一億九千八百十万元(市民税
一億八百十万元、固定資産税五千
万円、特別土地保有税四千万円)
地方交付税四千三百万円などとな
り、歳出は、給与改正による職員
の人事費所要経費として二億二千
百四十九万円、特別職報酬等未措
置分所要額一千二百四十三万二千
円、職員互助会交付金六百六十九
万円、授産所特別会計の給与改正
財源に充てるため同会計への繰出

もです。

なお、園部川流域土地改良事業
については昭和四十八年度から調
査が進められており、今回補正さ
れた三百二十四万円は流量調査、
地形図作製、面積測量等の経費と
方交付税三千二百四十万円、分担
金及び負担金四百二十九万円、繰
越金一千四百十五万一千円などと
なり、歳出は、総務費で新庁舎管
理費等に四百七十五万七千円、旧
庁舎及び武徳殿解体工事費二百三
十万円、国体実行委員会補助金二
百五十三万一千円、民生費で老人
保護措置費六百七十四万八千円、
児童手当二百三十五万三千円、生
活保護費一千二百二十九万四千円
衛生費で、三村ごみ捨場の汚水処
理施設工事等に二百十万元、労働
費で、中小企業労働福祉施設整備
資金貸付金三百万円、農林業費で
園部川右岸土地改良等調査委託料
四百四十万四千元、仲丸及び八幡
原農道事業費七百十六万五千円、
第二次農業構造改善事業補助金百
二十万二千円、土木費で道路補
修用材料費五百万元、一高六号国
道線改良工事費四百五十七万二千
円、愛宕下根当線舗装工事費二百
二十七万七千元、教育費で石岡小
学校交通トレー ning コース工事
費八十九万四千元、三村小学校渡
廊下工事費四百五十万円、石岡中
学校排水工事費三百二十万円、公
民館建設補助金八十五万円、給食
センター賄材料費一千九百六十二
万五千円などがそれぞれ計上され

住民税(市・県民税)申告相談日程表 (AM 9:30~PM 4:00)

月日	地 区	会 場	月日	地 区	会 場
2.17 (月)	暮 石 沢	暮石沢公民館	2.28 (金)	小 井 戸	小井戸公民館
	栄 松	山田光三様宅		東 大 橋	酒葉重雄様宅
2.18 (火)	半 ノ 木	半ノ木公民館	3.1 (土)	坂井戸・御前山・羽成子	羽成子公民館
	根 当	石上忠一様宅		大 塚 ・ 正 月 平	下村 武様宅
2.19 (水)	姥 橋 ・ 筏 内	姥橋公民館	3.3 (月)	大 原	星野 勇様宅
	正 上 内	正上内集荷所		水 内 ・ 八 幡	三城祐男様宅
2.20 (木)	荒 金	荒金公民館	3.4 (火)	後久保・新生・城構内 今泉・古道・吹上 諸士久保・長見寿	三 村 公 民 館
	行 里 川	行里川公民館		坂井戸・台石川・仲丸	
2.21 (金)	村 上	村上公民館		井関・代田・仲郷	盛 賢 寺
	大 砂	小松崎義男様宅		八 木	八木公民館
2.22 (土)	鹿 ノ 子	飯田浩作様宅	3.6 (木)	三 村	三村公民館
	谷 向	小野政雄様宅		旧 関 川	関川公民館
2.24 (月)	田島 茨木 貝地	田島公民館	3.7 (金)	染 谷	染谷公民館
	宮 部	不 動 院		東 大 橋	酒葉重雄様宅
2.25 (火)	染 谷	染谷公民館			
2.26 (水)	高 浜	高浜公民館			
	東 田 中	川口 稔様宅			
2.27 (木)	中 津 川	中津川公民館			
	北 根 本	北根本公民館			

住民税の相談、申告取りまとめ
で、申告は忘れずに期間にしました
のよう。

申告に必要なもの
印鑑、雑損、医療、社会保険

日程がきまりました

※ 生命保険料控除証明書等。
市街地の方々は……
市役所市民税係（一階五番窓口）
まで、三月十五日まで受付いたし
ます。一関連記事は八ページに……

1975年 農業センサス

調査へのご協力のお願い

● 2月1日には、全国いっせいに農業センサスが行われます。

この農業センサスは、「農業に関する国勢調査」ともいるべき最も基本的かつ総合的な統計調査で昭和25年以来5年ごとに実施されているものです。

調査は、すべての農家を対象に行われます。この調査の結果は、村づくりの基礎となることはもちろん、県なり国なりでいろいろの施策、特に、農業を発展させるための施策を進める上で、最も基礎的な資料となるものですので、ぜひご協力を願いいたします。

- ④ ③ ② ① 正しい計量が徹底される。
- ④ ③ ② ① 容器の大きさにだまされない。
- ④ ③ ② ① 値段の高い安いがすぐにわかる。
- ④ ③ ② ① 売値を変えないで、量目を減らすような巧妙な値上げを簡単に発見できます。

最近、ユニットプライシングと
いう言葉がよく聞かれますが、この
ユニットプライシングとは、消費者のみなさんが、商品の比較選
択を可能にするために、店頭販売

ユニットプライシングの利点！

価格と合わせて、単位量目当たり
価格（たとえば、十グラム当たり
○○円）を表示することをいま
す。

商品には 単位価格表示を (ユニットプライシング)

昭和49年12月1日から下記のみなさまが新しい民生委員
(児童委員を兼ねる)になりました。

番号	委員名	TEL	住所	番号	委員名	TEL	住所
1	小松崎 熙司	2-2013	香丸	'29	海老沢 良之	3-0094	大谷津
2	長谷川 貞一	2-2269	大小路	30	佐賀 泰子	2-6283	東大橋仁平谷津
3	山崎辰雄	2-2568	泉町	31	根本 良尚	2-3090	東田中
4	中島 庄助	2-3710	タ	32	岩堀 隆子	3-0393	外野
5	袖山 静子	3-1035	タ	33	塚田 静江	2-5402	東町
6	家田 太兵衛	2-3120	国分町	34	久保田 將雄	3-4689	村上
7	小島 雅夫	2-5824	タ	35	鈴木 友春	3-4331	半の木
8	石川 重知	2-3141	タ	36	栗林 喜恵子	2-6041	正上内川
9	鈴木 静枝	2-3263	北の谷	37	柴タエ	2-6585	行里川
10	小沼 まつ	2-3685	青木町	38	額賀 貞男	3-0099	根当谷
11	宮本 晴之助	2-2722	仲町	39	比 気政一	3-1434	染谷
12	山口 竹雄	2-6747	山王台	40	小野 君代	3-4837	鹿の子
13	木村 竹次	3-0113	金丸6	41	杉下てつ	2-3645	高浜
14	岩瀬 とみ	2-2090	金丸9	42	小松崎 消	3-0312	高浜北根本
15	横田 五久子	2-3840	金丸	43	木村 かつ	2-3279	東田中
16	鶴巻 悅悌	2-4007	木之地	44	松塚 武之丞	3-3005	中津川
17	飯村 久子	2-2476	元真地	45	大山 要蔵	3-4188	東大橋戸
18	仲田 周教	2-3477	若松2	46	井坂 栄	小川局3022	小井戸
19	石崎 貞次	3-0362	若松	47	浅野 近	2-7164	三地
20	前沢 義久	3-0913	若松15	48	前島 とく	2-5937	三村水内
21	白幡 勝雄	2-4044	若松	49	斎藤 正隆	2-7658	三村城構内
22	島角 純裕	2-5331	守横	50	片岡 とし	2-7811	三村
23	飯塚 彦三郎	2-2645	タ	51	浅野 茂	2-7352	三村
24	幕内 藤栄	2-4827	幸町	52	小坂部 延四郎	2-9663	関川
25	曾根田 俊雄	2-3289	守木	53	飯田 武	2-9457	タ
26	鬼沢 くに	2-2403	富田	54	鈴木 はづ	2-9387	タ
27	福田 安義	3-4641	貝地	55	小松崎 松之	2-9242	タ
28	永田 道子	2-3708	茨木				

市民のみなさん、困りごと、心配がありましたら、どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。

例えば、家族問題、住居、健康、仕事、事故や災害、生活費、年金

保険、生活環境についてその他

次の方々から善意銀行へ預託がありま

た。今後とも、みなさんのあたたかいご協力を

あなたのアドバイザー

善意

○一千円 山口作之進 富田町

○衣類十六点 小島こう 泉町

○一万六千九十三円 村山東一 中町

○一万二千二百二十五円 ほか品物数点 井坂進行 笠間市

●歳末助け合い募金

十二月末現在、次の方々からあ

たたかい寄付がありました。

社会福祉協議会では、これらの尊い寄付をねたきり老人や在宅肢体不自由児はじめ、当市に關係のある各施設の入所者等に届け、たいへんよろこばれています。

今後ともみなさんのあたたかい善意をお願いいたします。

(敬称略)

○衣類三千点 石岡市農協婦人部

○衣類四十点 (代表 小野間テル)

○衣類五点 大和町婦人会

○一万円 石岡婦人会 (代表 佐藤秀子)

○一万円 (十二月五日受付)
石岡ライオンズクラブ

○五千円 (代表 芹沢雄二)
湯沢志ん (中町)

○五百七十九円 駒場ユキ (元真地)

○九百八十五円 ピクトリー・ボーリングクラブ

○三千円 石岡婦人会 (市役所内)

○七千五百円 大久保かね

○五千円 (市役所内)

○三千円 大和町婦人会

○五千円 大和町婦人会

○五千円 (小川道)

福見 弘

お知らせ

老齢年金受給者のみなさん

『現況届』の提出をお忘れなく

国民年金の老齢年金（通算老齢年金も含みます）を受けている方は、毎年二月十五日までに「国民年金受給権者現況届」を提出することになっています。

この届は、受給者が年金を引き続いて受けるために生存などについて確認をする大切な届です。

住民税の申告は

三月十五日までに……

今年も、住民税の申告時期になりました。

正しい課税は、正しい申告によつて行なわれます。

申告は、二月十七日から三月十五日までの期間、市役所課税課（五番窓口）で受付けております。

なお、部落の皆さんには、係の市職員が各部落へ直接出向いて相談、受付けを行ないますので、その時に申告してください。

* 申告を

しなければならない人

昭和五十年一月一日現在、市内に住んでいた方で、次のような場合には申告しなければなりません。

(一) 昭和四十九年中に、営業、農業、配当、不動産（地代、家賃

五番窓口）へご相談ください。

今年も、住民税の申告時期になりました。

市長の証明を受けてから、社会保険事業課（〒168 東京都杉並区高井戸西三丁目二十四）へつきし、必要事項を記入し、

一ヶ月一、一〇〇円に

なりました。

納

税

一月

都 固 定 資 産 稅 税
國 民 健 康 保 險 税 税
國 民 年 金 税 税



子所得は除く）のあつた場合。

(二) 給与所得者で次のような場合。
イ、給与所得のほかに、地代、家賃、配当、原稿料、退職金などの給与以外の所得があつた場合。

ロ、給与所得だけの方でも、事業主が市へ「給与支払い報告書」を提出しない場合。

ハ、雑損控除および医療費控除を受けようとする場合。

年金も含みます）を受けている方は、毎年二月十五日までに「国民年金受給権者現況届」を提出することになっています。

もし、期日までに提出されないと、年金を引き続いて支払つてよいかどうか判断がつきませんので、その年の六月支払分から現況届が提出されるまでの間、一時支払いが差し止められます。

現況届の用紙（ハガキ）は、一月十五日頃までに社会保険庁から受給者あてに送付されますので、つきし、必要事項を記入し、

市長の証明を受けてから、社会保険事業課（〒168 東京都杉並区高井戸西三丁目二十四）へ提出してください。

おり一ヶ月九〇〇円です。

● 国民年金では、年令によつて保険料を納める期間がきまつていて（普通二十五年以上）、この期間に一ヶ月でも納め忘れが

あると、将来年金が受けられなくなりますので、ご注意ください。

今なら、二年以上経過した古い保険料でも、さかのぼつて納められます。

これは改正によつて年金制度が充実したり、スライド制の実施で提出の年金額がアップされたことや毎年年金を受け取る人たちが増えていることなどで、どうしても引上げざるを得ないのでですが、保険料がアップされたからといって滞

納しないように、納期限には必ず納めるようにしてください。どうしても困難な方は、免除制度もありますので、市役所年金係（一階六番窓口）に相談してください。

おくやみ

十一月届出

宮下 足立 めい 六二

元真地 中 はる 六五

木間塚 若松 久保田 湯澤 重三郎 八二

泉 増澤 麻寿子 二三四

守横 石塚 福子 六二

鈴木 与三郎 七二

横田 純祐 一 七二

守横 塚田 久 八二

富田 駒田 平太 八三

鹿ノ子 新池台 生田日 一五七

東大橋 大谷津 関 駒田 平 七二

三村 駒田 高安 利昌 二四七

久米 駒田 恒三 五八

平坂 太田 吉川 昭二 七二

佐茂 佐二郎 佐久 八六

散四郎 六三

六八